

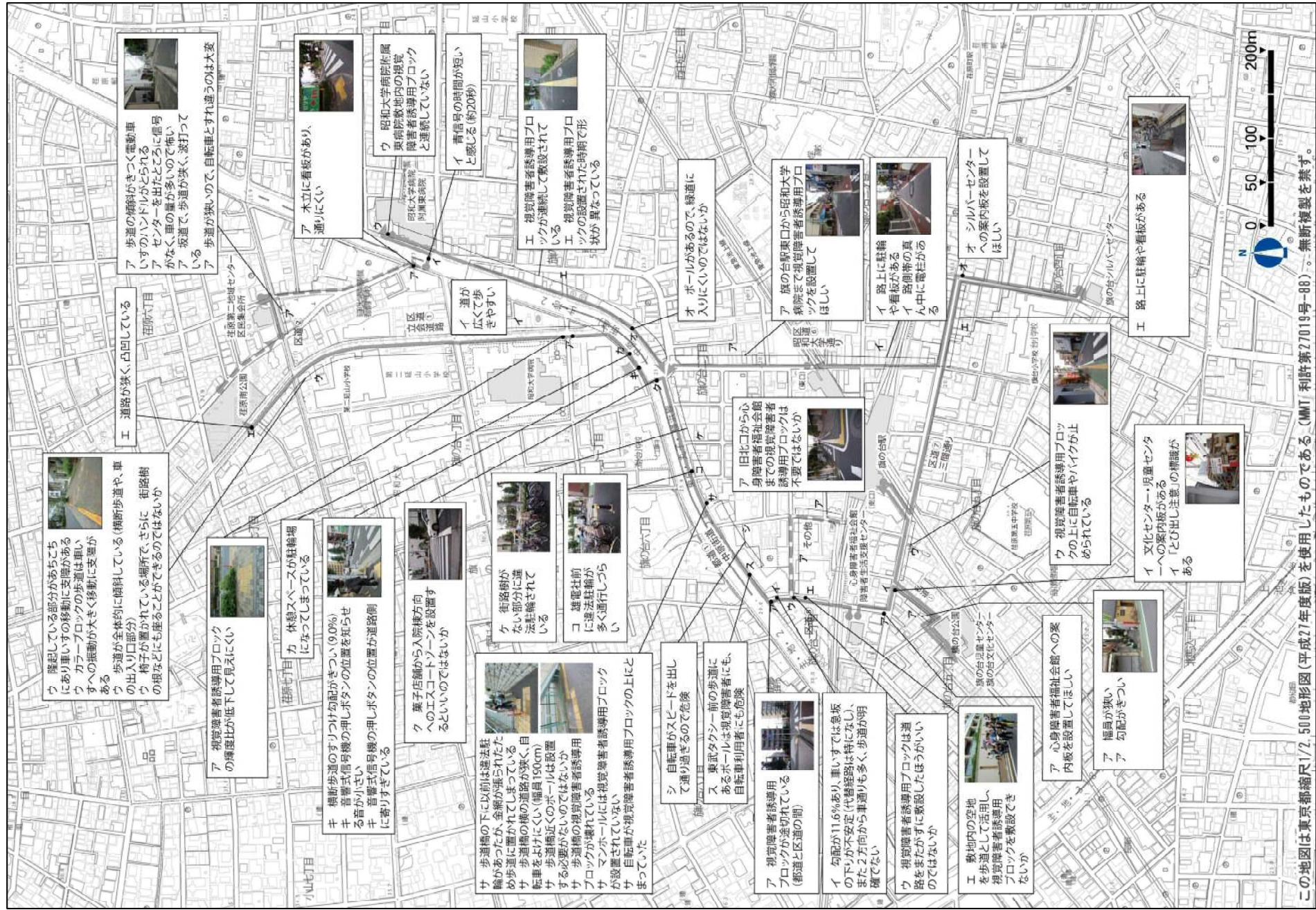
(3) まち歩き点検調査から見たバリアフリー化の現状

本計画に、障害者・高齢者をはじめとする区民の方たちの意見を反映させるため、生活関連施設及び生活関連経路を対象に、区民の方たちによるまち歩き点検調査を実施し、バリアフリー化の問題点や課題について意見交換を行いました。

■実施概要

第1回 (当事者参加)	日 時：平成28年10月3日（月）13:15～17:00 参加者：協議会委員、障害者団体、高齢者団体、町会 計21名 (2班体制で2ルートに分けて実施)		
第2回 (事業者参加)	日 時：平成28年10月12日（水）13:15～16:30 参加者：東京都、警視庁、区職員等 計11名 (1班体制で実施)		

■ 調査ルート



※第1回まち歩き（当事者参加）では、上記のルートを2つのルートに分け、2班体制で実施しました。

■主な意見

【鉄道駅】

指摘箇所	指摘事項
旗の台駅 (南口)	<ul style="list-style-type: none"> 南口改札外の視覚障害者誘導用ブロックは1方向でよいのではないか トイレの案内板に音声案内を付けてほしい トイレにベビーチェアやベビーベッドがあるってよい
旗の台駅 (東口)	<ul style="list-style-type: none"> 池上線のホームに心身障害者福祉会館への案内を設置してほしい 東口(蒲田方面)の階段手すりの先に照明柱があるため、手すりの位置を変えてほしい

【建築物】

指摘箇所	指摘事項
心身障害者 福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 排水溝のグレーチングの目が粗い、細かいものに変えてほしい
旗の台文化 センター 旗の台児童 センター	<ul style="list-style-type: none"> スロープの幅が狭い 階段に二段手すり、点状ブロックがある 段鼻も黄色で視認しやすい エレベーターがない 児童センター出入口のスロープの勾配がきつい、出入口の幅が狭い
旗の台シルバー センター	<ul style="list-style-type: none"> スロープが喫煙所で狭くなっている スロープの勾配がきつい 玄関に段差(15cm)がある 施設内は段差がなく、フラット 施設内の廊下は両側に手すりがある
荏原第二地域 センター	<ul style="list-style-type: none"> 正面の出入口に入るには段があるため、横にあるスロープを使うようにサインがほしい 受付まで視覚障害者誘導用ブロックが連続している エレベーターには視覚障害者誘導用ブロックは敷設されていない 車いすで記載する記載台がない

指摘箇所	指摘事項
昭和大学病院 (入院棟)	<ul style="list-style-type: none"> 入口への階段がおりにくい
昭和大学病院 (外来棟)	<ul style="list-style-type: none"> 敷地内から視覚障害者誘導用ブロックが途切れずに敷設されている 自動ドアの間に、視覚障害者誘導用ブロック上にマットが敷かれている 視覚障害者誘導用ブロックがタイルと同色で見にくい ロータリーに段差がない サインが大きく見やすい 出入口のスロープやエントランスは使いやすい  
昭和大学病院附属 東病院	<ul style="list-style-type: none"> スロープに二段手すりが設置されている 視覚障害者誘導用ブロックが部分的にしかない 視覚障害者誘導用ブロックの上にマットが敷かれている 受付が自動化されて、車いすでは見えにくく、使い方が分からない 入って右の自動ドアの幅が 90cm しかない エレベーターのドア幅が 80cm しかない   

【公園】

指摘箇所	指摘事項
旗の台公園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 階段の手すりが片側にしかない ・ 階段と道路の間に段差があるが点状プロック等の目印がない ・ 階段と道路の間の段差には手すりがない ・ 出入口の車止めの間隔が狭く、車いすは通行できない  
荏原南公園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園の西側の出入口の幅が狭く車いすが通りにくい (80cm程度) ・ 東側の出入り口は通行しやすい ・ トイレに行くスロープの傾斜が12%あるところがある ・ トイレが和式のみで、出入口が85cm ・ 椅子が腐食している 